所報

題字:武田満之校長(平成９年、野幌中学校)

第190号　令和7年3月14日

江別市教育研究所所報

江別市高砂町 24-6　TEL381-1058

（主な内容）

・Ｒ６年度江別市教育研究所事業報告について

令和6年度 江別市教育研究所事業報告

江別市教育研究所は、市内における教育理論や実践の一層の進展と充実を図るために、調査や資料の収集整理、教職員研修、関係機関との調整等に努めています。３月に入り、今年度の主な取組を終えることができましたので、令和６年度の江別市教育研究所事業報告をいたします。

１．所員会議について

（１）構　成

所　長	佐藤　　学（教育部長）	
副所長	堂前　　敦（学校教育支援室長）	近藤　弘隆（大麻東小校長）
所　員	佐々木康人（東野幌小教頭）	吉原　智子　（東野幌小教諭）
	折田　麻邑（江別第二小教諭）	山平　英史（大麻中教諭）
	藤田　　生（野幌中教諭）	
事務局長	高橋　秀明（教育研究所）	
事務局次長	森田　俊平（教職員係）	

（２）会　議

第１回：年間事業計画、所員の業務、夏期セミナーの内容	５月　７日
第２回：意識調査の項目検討	７月　２日
第３回：夏期セミナーの反省、意識調査の集計の分担	８月 20 日
第４回：意識調査の分析・考察の分担	10 月 22 日
第５回：意識調査の分析・考察の検討	12 月　３日
第６回：今年度の事業の反省、次年度の計画	２月 13 日

２．教職員夏期セミナーについて

各学校の代表が参加する形式で、各講座 50 人規模の研修として実施。「ＩＣＴ実技研修」「スクールロイヤー」「不登校生徒への対応」「特別支援教育」など、６つの講座が計画され、全ての講座を変更することなく計画通りに実施することができた。市内の教職員２６８名が参加し、講座実施後に行われたアンケートでは、「大変良い」「良い」の回答が約９７．２％の肯定的評価を得ることができた。

夏期セミナーで演習を受ける教職員の

３．調査研究報告書№.４０について

「意識調査」に基づく調査研究報告は、昭和６０年から毎年実施。「ＩＣＴ機器活用状況や、教育現場へのＡＩ導入、学習の目的と将来に関する意識調査」とし、これから学びを進める上で中核となるＩＣＴ機器活用の進捗状況や、教育現場に導入されていくＡＩに関する期待や課題、学習の目的や、効果的な学習方法及び、将来に向けた夢や希望に焦点を当て調査報告。

オンラインによるアンケート調査で、抽出した９校の児童・生徒、保護者、教職員の意見を集約。調査結果に分析・考察を加えたものを、調査研究報告書№.４０号として、市内各小・中学校をはじめ道内の各教育関係機関等に配付・送付。

４．小学校外国語教育指導連絡協議会の運営

・第１回：年間事業計画、現状交流、研修（5 月 20 日（月））
・第２回：事業の反省、現状と課題の交流（1 月 23 日（木））

・研修の実施

１）11 月 28 日（木）　江別第三中学校
２）12 月 13 日（金）　文京台小学校

市内各校の代表が、授業参観を通し指導力の向上につなげていくことを目的に計画。授業後事後研修に関しては、感染症対策等で今年度実施できなかったため、アンケートにて参考点や、改善点についてまとめて還流を図った。

江別第三中学校での交流授業の様子

５．体力向上事業の推進

（１）「江別がときめくスポーツにトライ大作戦（通称：スポトラ）」普及出前授業

江別市の児童生徒の体力向上を図る目的で、北翔大学の協力を得て、平成 25 年度より、令和３年度まで遊びの要素を取り入れた運動「朝運動プログラム」を進めてきましたが、取組の更なるステップアップを目指すため、各校の実態に即した実践を展開するための企画として、「江別がときめくスポーツにトライ大作戦（通称：スポトラ）」を、令和 4 年度より新たにスタート。今年度は 11 月 19 日(火)の北光小学校を皮切りに、いずみ野小学校、江別太小学校、東野幌小学校、大麻東小学校、江別第一小学校の６校で、インフルエンザの影響を受け計画の変更もありましたが、無事に実施することができました。

大麻東小学校での出前授業の様子

尚、実施された６校においては、遊びの要素を取り入れながら楽しく学ぶことをコンセプトに、各学校からの補強運動の要望に応えたメニューを、北翔大学に提供して頂きました。

（２）「走り方教室」モデル授業

「走り方教室」は、平成２５年から江別市と北翔大学が提携した「体力向上事業」の取組の一つで、今年で８年目を迎える取組となりました。今年は 4 月 30 日（月）から 5 月 21 日（火）にかけ、市内すべての小学校（17 校）において、北翔大学の大宮真一准教授と同大学陸上部監督の北風沙織氏（400m リレー全日本記録保持者）のご協力を得ながら、開催することができました。

運動会前の特別出前授業として、児童が楽しみにしている取組で、全ての学校で予定通り無事に実施することができ、貴重な学びの場となりました。

６．所報の発行

・本号を含め８回発行し、広報活動に努めました。